

巻頭特集

インタビュー

(マンガ家)

さくらももこ
さん

MARUKO cafe

さくらももこさん 略歴



© M.S

- 1965年 静岡県生まれ。
 - 1984年 マンガ家としてデビュー。
 - 1986年 『りぼん』（集英社）に「ちびまる子ちゃん」を連載開始。
 - 1989年 同作品で第13回講談社漫画賞受賞。
 - 1990年 「ちびまる子ちゃん」がアニメ番組としてフジテレビ系で放送開始。エンディング・テーマ曲「おどるポンポコリン」で作詞家としてもデビューし、同年レコード大賞受賞。
 - 2006年 「ちびまる子ちゃん」実写版初ドラマ化。
 - アニメ「ちびまる子ちゃん」が光文書院のドリルのキャラクターに採用される。
 - 2012年 アニメ「ちびまる子ちゃん」が放送1000回を突破。
- 著書はマンガ『ちびまる子ちゃん』『コジコジ』（以上、集英社）、『4コマちびまる子ちゃん』（小学館）、エッセイ『もものかんづめ』（集英社）などがある。

来年

デビュー30周年を迎える

さくらももこさんに

Q&A形式でお答えいただきました!!



© S.P

Q1 小学校時代はどのような子どもでしたか?

A 絵を描くのが好きで、授業中もよくラクガキをしていました。忘れ物や遅刻もちよくちよくしていたので母にしょっちゅう怒られていました。

外で遊ぶのも家の中で遊ぶのも大好きで、テレビやマンガも大好きでした。わがままではなかったけれど、マイペースな子どもでした。

Q2 小学校時代、好きだった教科や嫌いだっただった教科は何ですか?

A 好きだったのは図工、それ以外はどれも別に好きではなかったけれど、理科と国語はまだ好きな方でした。

特に嫌いだっただのは、体育と音楽。どちらも苦手でした。体育は、水泳もマラソンも辛かったです。球技も下手で、夏は暑いし冬は寒いし、体育のない世界に行きたいと思いました(笑)。

算数も嫌いでしたが、当時そろばんを習っていたので計算はよくできました。でも、計算ドリルはそろばんを使っ

Q3 印象に残っている先生や、人生に影響を与えた先生はいますか?

A 小学校四年生のときの大石先生という女の先生が大好きで、小学校を卒業しても先生の自宅に遊びに行っていました。

マンガ家になりたいことや、上京したいことなども大石先生には相談しました。マンガ家のことも上京のことも、うちの母は反対していたので、大石先生に説得してもらいました。本当にお世話になった先生です。

今年の春、大石先生は亡くなりましたが、先生の笑顔も声もずっと忘れません。



Q4 小学校時代の勉強や経験で、今役に立っているなと実感できるものは何かありますか?

A 私の職業柄、やはり国語は役に立っていると思います。漢字や言葉など、面倒だけどくり返し練習して憶えたことは役に立っています。私はパソコンを使わないので原稿は手で書くため、尚更それは感じます。

マンガやテレビで憶えたこともずいぶんあります。母には「マンガやテレビばかり見ないで勉強しなさい。」といつも怒られていましたが、今の仕事に全て繋がっているの、怒られながらもマンガを読んで良かったです(笑)。





Q5 「ちびまる子ちゃん」とい
う、小学生の日常生活を
テーマにしたマンガを描
こうと思ったきっかけは
何ですか？

A 子どもの頃というのは、大人から見
れば本当にバカバカしいことやとんで
もないことをするので、そういうのが
面白く描けたらいいなと思いました。
私は子どもが好きなんです。かわい
いから笑)。なので、単に子どもの姿を
描きたいという気持ちもあったと思
います。

Q6 光文書院ではドリルのキャラクターに「ちびまる子ちゃん」を
採用しており、全国の小学校の先生や子どもたちから大変ご
好評をいただいております。

A まさか自分の描くキャラクターが学
校のドリルに載せてもらえるなんて、
小学校の頃の私がいいたらものすごく
びっくりにして喜ぶと思います。
勉強は面倒臭いし、ドリルの宿題も
大変ですが、まる子の表紙が少しでも
皆さんに喜びやホッとするような気持
ちになっていただける役目を果たすこ
とができればと願っています。



© S.P./N.A

Q7 最後に、小学校で働く先
生方へメッセージをお願いします。

A 子どもが、親が知らないうちにいろ
いろ憶えていけるのも、小学校の先生
ががんばってくださいなさっているからです。
私は自分の息子を見ていてもそう思い、
先生方のご苦労にとても感謝していま
す。
私の作品の中でも機会があれば、先
生方への感謝を表現してゆきたいと
思っています。大変なお仕事だと思
いますが、どうかどうか先生方皆様、お
元気で、子どもたちをよろしく願
います。



「まるちゃんの静岡音頭」

価格：1,680円(税込) 規格番号：WPZL-30651/2

ピエール瀧(歌)、細野晴臣(作曲)、小山田圭吾(編曲)、さくらももこ(作詞)のメンバーにより完成した「まるちゃんの静岡音頭」が誕生！静岡の地名や名物にちなんだ楽曲と楽しい振り付けで、日本全国に静岡旋風を巻き起こします。さらにDVDには、ちびまる子ちゃんが踊る、パパイヤ鈴木・振り付け、アキバヒロミツ(MOGRAPHIXX)の映像によるPV収録。学校やお祭りなどでぜひ踊ってくださいね！

アニメ「ちびまる子ちゃん」はフジテレビジョン系列で毎週日曜日よる6時から放映中！